

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 池田博愛会	代表者	理事長 中村 忠久	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者、ご家族の要望・意向に沿えるよう、個別支援の実践に取り組んでいます。 ・個人のペースに合わせた関わりを持ち、ご利用者本位の支援に努めています。 ・外出支援や地域行事等への参加を目標にし、地域との交流に取り組んでいます。 ・フロアーの大きな窓から、四季の移り変わりを楽しむことができます。
事業所名	小規模多機能ホーム 弥生	管理者	大岡 陽子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	4人	人	人	1人	1人	人	2人	1人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A, 事業所自己評価の確認			職員は、ご利用者やご家族の要望等に沿えるよう、ご利用者等の声に耳を傾け一生懸命業務に取り組んでいるので、今後も継続して行ってほしい。	具体的に改善点を抽出し、達成可能な計画になっているので、可能な限り改善していく。
B, 事業所のしつらえ・環境	できるだけ、自宅と同じ過ごし方が出来るようにする。	テーブル・イスの配置をその都度状況によって変更し、過ごしやすいスペースとなるように工夫をした。泊りサービス利用の際は、馴染のものを持ち込んでもらった。	地域の山々を見渡すことが出来る小高い丘の中腹に位置しており、四季の移り変わりを楽しむことができ、事業所にはカギはかかっておらず出入りが自由におこなえる。又、不快な音や臭いもなく音楽がかかり楽しく過ごされている。	地域の方が、もっと気軽に事業所に立ち入り易い環境を整える。
C, 事業所と地域のかかわり	地域住民や来客の方々には、職員から先に挨拶の声かけをおこない、良いコミュニケーションが保てるようにする。	地元小学校の運動会に参加したり、立哨当番に加わって児童の通学を見守ったり、地域の秋祭りに参加したり、お盆の阿波踊り連の受け入れをおこなった。	地域には同一法人の事業所が多く有り、地域での知名度は高く法人主催行事も多くおこなっているため、職員は地域行事も合わせて積極的に参加している。	何かがあった時、緊急時の受け入れ等を可能にし、地域の拠点となれるよう機能強化に努める。

D, 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>独居のご利用者は、地域住民や民生委員への情報提供を多くし、関わりを増やしていただくようにする。</p>	<p>送迎時に地域の方が、見送りや出迎えに来てくださる事が有ったり、関心を持っていただけるようになった。</p>	<p>一人ひとりの希望によって、買い物や理美容室での整髪・ドライブ等、外出支援を実施している。戸外への散歩や外へ出たのおやつ時間を持ったりしている。</p>	<p>事業所から地域住民に情報提供を多く行い、より関わりを持って頂けるようにする。又、地域行事等へ出向いていく機会をより多く作る。</p>
E, 運営推進会議を活かした取組み	<p>実績や利用状況、支援内容等を報告し意見をいただき、実践に繋げる。</p>	<p>報告に対しての質問や意見・情報提供・要望等を受け、事業所運営や地域活動の展開に繋がられた。</p>	<p>事業所の活動状況やご利用者の暮らしぶりなどの報告を受け、委員から意見や質問・要望等を出させてもらっている。事業所は、今後の運営や地域活動の展開に繋がらせている。</p>	<p>地域からの情報等を運営推進会議で協議し、地域に対する検討会を開催する。</p>
F, 事業所の防災・災害対策	<p>どのような状況下でも対応できるよう、地域の協力を得て年2回の防災訓練をおこなう。</p>	<p>日中、深夜時間帯の災害を想定した行動訓練や災害に対する防災知識向上のDVDを活用した机上訓練を開催した。又、一部職員は、同一法人主催の地域住民を対象にした避難訓練に参加した。</p>	<p>年2回、広域消防及び地元消防団・地元住民の協力を得て、防災避難訓練をおこなっている。又、備蓄物品も備えており、同一法人の他事業所との大規模災害を想定した、緊急時の協力体制も整備できている。</p>	<p>防災避難訓練に、より多くの地域住民が参加して頂けるよう努める。</p>